

富士市立中央病院

病院だより

令和元年10月20日

秋号

Vol.46

- 1P …… 富士市病院相互連携会議が発足しました！
- 2P …… 各科紹介～麻酔科～
医療通訳サービスを導入しました！
- 3P …… 外来日程表・医師の人事異動
- 4P …… おかげさまで「出前講座」は10年目を迎えました！
糖尿病予防キャンペーン
院内コンサートinクリスマス
中央病院で働きませんか？ 臨時職員募集



第1回富士市病院相互連携会議に出席された皆さん



病院だよりバックナンバーは、ここからご覧いただけます。
<http://byoin.city.fuji.shizuoka.jp/annai/byouindayori.html>

富士市病院相互連携会議が発足しました!

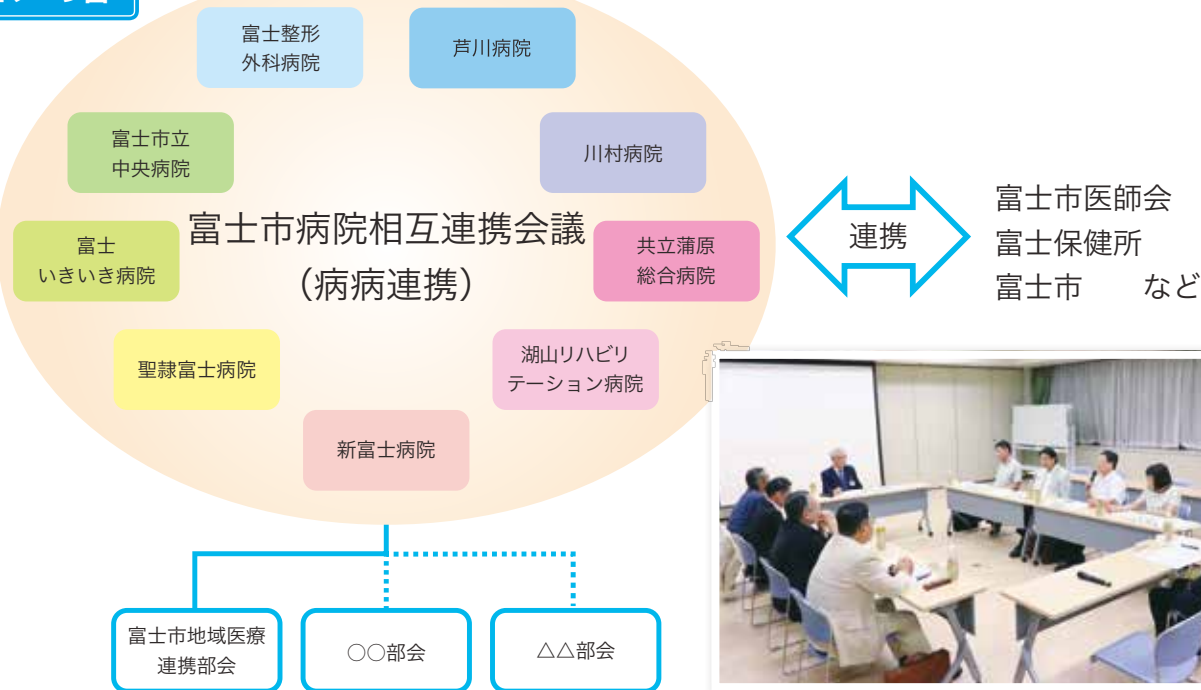
市民の皆様が身近な地域において適切な医療を安心して受けられる体制を整えるために、関係する医療機関の連携を強化することを目的として、富士市病院相互連携会議が発足し、令和元年8月23日に第1回富士市病院相互連携会議を開催しました。この会議は、富士市内の一般病床、療養病床を有する病院の院長9名が一堂に会し、病院間の連携や医療提供者と介護事業者間の連携に関することなどを話し合います。議題の内容によっては、他の団体からオブザーバーを招聘するなどして柔軟に対応していく予定です。

第1回会議では、各病院が、富士医療圏は病院や医師の数が少ないという特徴があり、地域全体で患者さんを診ていくことが重要であるとの認識を共有しました。また、それぞれの病院から自院の特性や機能について説明があり、各病院が持つ強みや課題をお互いに理解し、救急患者さんの受け入れや患者さんの転院の状況についても話し合いました。

さらに、下部組織として富士市地域医療連携部会を設置し、連携実務者の学習や意見交換、連携実務に関する情報提供の場を設けました。他の分野について、新たに部会を設置していくことも可能とし、様々な課題に取り組んでいける仕組みとなっています。

今後は、年1回の連携会議で協議するほか、部会は年2回開催して協議や情報共有を行っていきます。

イメージ図



第1回富士市病院相互連携会議の様子

地域医療支援病院である中央病院を中心に、地域の各病院がその特性を最大限に発揮しつつ円滑な医療連携を行うことは、患者さんやそのご家族の方などにとっての福音となります。多くの情報が共有され、有意義な会議となることを期待いたします。

この地域の医療を支えていくためには、病院相互の連携が非常に重要です。顔の見える関係を築き、地域医療の連携を推進してまいります。市民の皆様にはご理解とご協力をお願いいたします。



富士市私的病院協会 会長
富士整形外科病院 渡邊英一郎 院長



富士市立中央病院 柏木秀幸 院長

麻酔科

～安全な麻酔管理を目指して～

麻酔科は、常勤の麻酔科医3名（指導医2名）と非常勤医師数名で手術室内における麻酔業務を行っており、当院では年間およそ1,700件の手術を麻酔科が管理しています。

麻酔科といえば全身麻酔を行っているだけと思われがちですが、実際には手術中に血圧、心電図などの変化がないかどうか見ていたり、もともとある疾患が悪化しないようにしたりするなど、手術中の患者さんの全身をくまなく管理しています。また、局所麻酔で行う手術であっても、場合によっては麻酔科が手術中の全身管理を行うこともあります。

最近では、麻酔薬や生体監視装置（心電図、血圧計、脳波モニターなど）の進歩が著しく、全身麻酔も以前に比べればだいぶ安全に行えるようにな

ってきました。しかし、術前の状態によっては全身麻酔が困難な場合もあります。その場合には他の麻酔法の中で患者さんにとって一番負担の少ない方法を選択しています。

当院でも大学病院と同じレベルの麻酔管理を提供できるよう日々努力し、当地域の医療に貢献していきたいと思っています。



井上 恒佳 部長

大谷 法理 副部長

医療通訳サービスを導入しました!

● We have introduced medical interpretation service.

● INTRODUÇÃO DE SERVIÇO DE TRADUÇÃO MÉDICA POR MEIO DO TABLET

当院では、外国人患者さんにも適切で良質なサービスを提供するため、タブレット端末を利用した医療通訳サービスを導入しました。ご希望の方は、スタッフにお声がけください。

通 訳 言 語	英語、中国語、韓国語、ポルトガル語、スペイン語、ベトナム語、ロシア語、タイ語、タガログ語、ネパール語
サービス内容	院内での診察や相談の際、タブレット端末による通訳を行います。
通 訳 方 式	・ビデオ通訳（オペレーターによるテレビ電話通話） ・音声通訳（オペレーターによる音声のみの通訳） ・機械通訳（ディスプレイ表示のみによる通訳）
利用可能時間	原則、24時間365日対応します。 ※ベトナム語、ロシア語、タイ語、タガログ語、ネパール語のビデオ通訳は、平日午前9時から午後6時までです。
そ の 他	医療通訳サービス利用について、患者さんのご負担はありません。

富士市立中央病院外来日程表

受付時間：午前8時～11時

令和元年10月1日現在

診療科	《部長名》 《責任者》		月	火	水	木	金	(備考)
内科		初診	加藤 平野	土谷 渡邊	犬養 田中	三國 寺嶋	辻本 橋本	谷口医師は午後予約のみ 月曜の安藤医師は午前、比企医師は午後 水曜の渡邊医師は奇数週、三國医師は偶数週
(血液内科)《藤井常宏》			藤井		谷口	藤井	山城	
(糖尿病・内分泌内科)《安藤精貴》			安藤／比企	辻本	安藤	末吉	安藤	
(呼吸器内科)《木村哲夫》			木村	木村	木村	木村	藤本	
(腎臓内科)《笠井健司》			高橋	笠井	土谷	高橋	笠井	
(消化器内科)《金井友哉》			青木	金井	鳥巢	中野	佐伯	
(神経内科)《河野 優》			土屋	土屋	渡邊／三國	青木		
精神神経科《外岡雄二》			外岡		外岡	外岡		《初診は完全紹介状制》木曜の第1は午前のみ
循環器科		初診	長谷川	阪本	阪本	富永	増谷／蒔田	金曜の増谷医師は奇数週、蒔田医師は偶数週 火曜の多賀医師は奇数週、増谷医師は偶数週 木曜の増谷医師は奇数週、多賀医師は偶数週 月曜の蒔田医師は午後 火曜・水曜の初診受付は午前10時まで
(循環器内科)《阪本宏志》				増谷	交代制	増谷／多賀		
			富永	多賀		長谷川	阪本	
(心臓血管外科)《田口真吾》			蒔田		谷川	蒔田		
小児科《秋山直枝》			田口		成瀬		交代制	
			池本 海野	池本 秋山	増田 藤多 海野	松岡 池本 秋山	海野 藤多 秋山	
外科《梶本徹也》		初診	交代制	交代制	交代制	交代制	交代制	月曜の高野医師、火曜の梶医師・良元医師、水曜の吉岡医師は午前、木曜の山田医師は奇数週 ※1木曜の芦塚医師(小児外科)は偶数週の午前(初診は完全紹介状制) ※2《初診は完全予約制》※3はヘルニア外来(午後のみ) 水曜の森川医師は午後《初診は完全紹介状制》 木曜の神尾医師は第3週の午前
			高野	吉田	梶本	入村	良元	
				梶	吉岡	高野	道舩※2	
				良元	鈴木	山田・芦塚※1	柏木	
(乳腺疾患) 女性専用の外来			梶本			神尾	交代制※3	
整形外科《加藤 努》			山下	原田		原田	山下	《初診は完全紹介状制》 水曜は初診のみ 水曜の診察は午前9時半から
			玉川	船井		船井	玉川	
			三橋	加藤	交代制	三橋	加藤	
脳神経外科《諸岡 暁》			堀内	山本／坂本		武井		水曜は初診のみ、火曜の山本医師は午前、坂本医師は午後 火曜の諸岡医師は再診のみ
			野田	諸岡	交代制	野田	諸岡	
形成外科《山田啓太》			山田	平川	山田		山田	《初診は完全紹介状制》 木曜は予約のみ(手術日)
			坂井	坂井	坂井		坂井	
泌尿器科《後藤博一》			後藤	鈴木	後藤	鈴木	後藤	受付は午後1時～2時 《初診は完全紹介状制》 《婦人科初診は完全紹介状制》 受付は午後1時～2時 金曜の金山医師は不定期月2回
(排尿障害) 女性専用の外来			石川	村上	交代制	高見澤	村上	
産婦人科《矢田大輔》	初診	村上	飯田	榛葉		矢田	小田	
	婦人科再診 妊婦健診	矢田				小田	堀越	
		榛葉	矢田	交代制	飯田	榛葉		
(婦人科疾患) 女性専用の外来				鈴木			金山	
眼科《藤谷暢子》			藤谷	藤谷	藤谷	藤谷	藤谷	木曜は紹介状初診及び予約のみ ※木曜の渡辺医師は第4週のみ
			渡辺	渡辺	渡辺	渡辺※	渡辺	
耳鼻咽喉科《重田泰史》			児玉	交代制	児玉	尾田	交代制	水曜の児玉医師と木曜の尾田医師は初診のみ 月曜の重田医師は初診のみ
			重田		尾田	重田		
			尾田		重田	児玉		
皮膚科《津嶋友史》			津嶋	津嶋	津嶋／森下	津嶋	津嶋	水曜の津嶋医師は奇数週、森下医師は偶数週 月曜の清医師は第1・3週、森下医師は第2・4・5週
			清／森下	森下		森下	森下	
放射線科《道本顕吉》			道本	道本	道本	道本	道本	《初診は完全紹介状制、完全予約制》 ←治療外来
				青木			小宮山	
歯科口腔外科《勝山直彦》			勝山	勝山	勝山	勝山	勝山	月曜の勝山歯科医師は初診のみ 水曜の井出歯科医師は初診のみ 火曜・木曜の東條歯科医師は初診のみ 金曜の大岩歯科医師は初診のみ
			井出	井出	井出	井出	井出	
			東條	東條	東條	東條	東條	
			大岩	大岩	大岩	大岩	大岩	
			吉田 岡村 藤原 武田	岡山		義隆		
緩和ケア外来			梶本					梶本医師は奇数週のみ 《初診は完全紹介状制》

※都合により、内容が変更になることがあります。
※女性専用の外来を担当する女性医師は、赤字で表示しています。

●医師の人事異動について

就任日：令和元年8月1日

診療科	退任医師名	就任医師名
歯科口腔外科	—	ナカヤマ リカ 中山 理賀

退任日：令和元年9月30日

就任日：令和元年10月1日

診療科	退任医師名	就任医師名
小児科	橋高 恵美	持田 純
	中村 祐輔	渡辺 健太
脳神経外科	藤田 周佑	堀内 一史
泌尿器科	世原 太志郎	石川 美夢

「特別初診料」・「特別再診料」のご負担をお願いしております。

当院は「地域医療支援病院」の承認を受けているため、他の医療機関からの紹介状をお持ちでない初診の患者さんに初診料に加えて「特別初診料(医科：5,000円、歯科：3,000円)」を、病状が安定し当院から他の医療機関に文書による紹介をされた後、自己判断により当院への通院を継続される患者さんに再診料に加えて「特別再診料(医科：2,500円、歯科：1,500円)」をご負担いただいております。

※金額は、税抜きです。

おかげさまで「出前講座」は10年目を迎えました！

当院の「出前講座」は、市民の皆様当院職員が持つ専門的知識や技術などを紹介する事業で、今年で10年目を迎えました。これまでの講座開催数は389回、参加者数は16,857人にのぼります。大変好評をいただいております。多くの方が医療や健康に対する意識を高め、知識を増やすことで、日々の生活やお仕事に活用されています。今後も出前講座を通じて、市民の皆様専門的知識や技術をお伝えしてまいります。

年 度	開催数（回）	参加者数（人）
平成22	36	1,722
平成23	41	1,502
平成24	42	2,377
平成25	52	2,369
平成26	54	2,066
平成27	33	1,870
平成28	46	1,745
平成29	57	1,844
平成30	28	1,362
合計	389	16,857

（平成31年3月末日現在）



令和元年7月25日開催の富士市立保育園職員会様向け「こどもとメディア」の様子。

病院経営課 内線2222

糖尿病予防キャンペーン

「世界糖尿病デー」にちなみ、糖尿病予防を目的とした血圧測定・血糖測定・資料配布・健康相談を無料で行います。

●日時

令和元年11月9日（土）
11:00～13:30

●場所

イオンタウン富士南
1階 サウスコート



病院経営課 内線2221

院内コンサートinクリスマス

入院中の患者さんや付き添いのご家族、地域の方々に楽しいひとときを過ごしていただくため、院内コンサートを開催します。

●日時

令和元年12月10日（火）
18:30～19:30

●場所

中央病院 1階
エントランスホール

●演奏

元吉原ウインドアンサンブル

病院経営課 内線2222



中央病院で働きませんか？ 臨時職員募集

職 種
（勤務時間）

- 病棟看護補助者（8:15～16:45 早番遅番あり）
 - 臨床検査技師（8:30～17:00）
 - 言語聴覚士（8:30～17:00）
 - 理学療法士（8:30～17:00）
 - 作業療法士（8:30～17:00）
 - 医療ソーシャルワーカー（8:30～17:00）
 - 診療放射線技師（8:30～17:00）
- ※勤務日数、勤務時間は相談に応じます。

そ の 他

詳細は、当院ウェブサイトをご確認ください。
随時、病院見学も受け付けております。



病院総務課 内線2217・2218

理 念

富士市立中央病院は、地域の基幹病院として、市民の皆さまにより良い医療をやさしく安全に提供し、常に医療の向上に努めます。

令和元年度病院指針

「確かな技術で 高度な医療
地域で進める 医療連携」

職員宣言

- 1 私たちは、患者さまの権利を尊重し、相互信頼に基づく医療に努めます。
- 2 私たちは、知りえた個人のプライバシーは、必ず保護します。
- 3 私たちは、検査・治療・予後などについて、分かりやすい説明に努め、患者さまの意思を尊重します。
- 4 私たちは、患者さまの必要や要望があれば、他の医療機関へ紹介し、必要な情報を提供します。
- 5 私たちは、市立病院としての自覚のもと、絶えず自己研鑽し、コスト意識を持ち、効率的な運営に努めます。
- 6 私たちは、医療機関相互の連携に心して、地域の医療体制への貢献に努めます。

教室等の紹介

腎臓病教室

- 日 時：毎月第3火曜日 15:00～16:00 第46期腎臓病教室スケジュール
11/19、12/17、1/21、2/18、3/17、4/21
- 場 所：2階大会議室 ● 問い合わせ：栄養科 内線2146

ファミリークラス（パースクラス・ペアクラス）

- 日 時：毎月3回 13:00～15:00
- 場 所：2階大会議室
- 問い合わせ：産婦人科外来 内線2059

各 種 相 談	曜 日	時 間	場 所	問い合わせ
看護・がん・よろず相談 病気や治療、療養生活に関することなど	月～金	8:30～16:00	1階総合相談センター	内線2046
がん患者サロン ～一人で悩まないで～	第4水	14:00～16:00	1階第1会議室	内線2916
化学療法の副作用相談会（ケア・爪・脱毛）	第4水	10:00～12:00	2階第3会議室	内線2916
医療福祉相談 医療・保健・介護・福祉サービスに関する生活相談	月～金	8:30～16:00	1階総合相談センター	内線2918
お薬相談	月～金	8:30～17:00	1階お薬相談室	内線2126
栄養相談	月～金	予約制	2階栄養相談室	内線2146
検査に関する相談・血糖自己測定器説明	月～金	8:30～16:00	2階中央検査相談室（臨床検査科）	内線2267
フットケア相談（糖尿病患者さんの足のケア）	水	9:00～15:00	2階内科外来	内線2288
医療放射線被ばく相談	火・木	予約制	1階中央放射線科	内線2153
医療安全相談	月～金	8:30～16:00	2階医療安全相談室	内線2259

従来の機種と同等出力で
小型・軽量化に成功!
(高出力補聴器『HB-P1』)

体重
約25%ダウン

重量
約20%ダウン

より快適な両耳用低価格モデル
『リオネットウィー』も新発売!

任せて安心! 認定補聴器技能者在籍

あなたのまちの補聴器やさん

富士宮補聴器センター
富士宮市錦町 イオンSC富士宮東側
TEL・FAX 0544-27-5629

営業時間
9:00～18:00
第3日曜定休
駐車場あり

リオネットセンター富士
富士市石坂 大瀬街道沿い
TEL・FAX 0545-53-2365

営業時間
9:00～17:00
日・祝日定休
駐車場あり

お弁当のご注文承ります 5,500円以上のご注文で富士・富士宮市内へ配達いたします。

黒毛和牛

カルビ弁当 | 1,500円(税別)

ハーフ&ハーフ弁当(牛/豚) | 980円(税別)

焼肉飯店

京昌園
KEISHOEN

0120-08-2989 全店年中無休

個室・席・宴会のご予約受付中
4名様より無料送迎バス承ります。

●別館 ●はなれ ●富士みなみ店
●新富士駅前 ●富士宮店
www.k-shoen.com

宝くじ公式サイトで宝くじを購入できるようになりました!

お得な特典、便利なサービスいろいろ! 宝くじ公式サイト会員登録ステップ

STEP 1 「宝くじ公式サイト」を探索!
メールアドレスの登録(仮登録)

「宝くじ公式サイト」を探索して、宝くじ公式サイトの新規会員登録ページでメールアドレスを登録(仮登録)します。

クリック!

STEP 2 会員情報の入力(会員登録)

- 1 入力いただいたメールアドレス宛に、メールが届きます。
- 2 メールに記載されている会員登録用のURLをクリックします。
- 3 画面に従って、氏名や生年月日等の情報を入力いただくと新規会員登録が完了します。

宝くじ売り場でポイントをとめる/つかうための手続きは以上で完了です。

宝くじ公式サイトで利用可能なクレジットカード発行会社は、引き続き次のSTEP3の手続きをお願いします。

STEP 3 決済情報の入力

ネット購入をご利用される方は、宝くじを購入するための「クレジットカード情報」および当せん金のお受け取りに利用する「口座情報」をご登録ください。

以上で、カンタン・便利に宝くじの「ネット購入」がご利用いただけるようになります!

クレジットカード情報のご登録にあたり、右記の2点をご確認ください。

- 1 宝くじ公式サイトで利用可能なクレジットカード発行会社か
 - 2 本人認証サービス(3Dセキュア)を有効化しているか
- クレジットカード発行会社の確認方法、本人認証サービス(3Dセキュア)について詳しくは https://www.takarakuji-official.jp/special/creditcard_guide/ をご確認ください。

本件に関するお問い合わせ先

宝くじコールセンター
TEL 0570-01-1192 (ナビダイヤル 有料) TEL 011-330-0777 (有料)
受付時間 10:30～18:30 (土・日・祝日、年末年始を除く)
※電話番号を十分に確認の上、おかけ間違いのないようお願いいたします。



広告に関する一切の責任は広告主に帰属します。また、富士市が推奨するものではありません。

富士市立中央病院病院だより 第46号 令和元年10月20日発行(年4回発行)
〒417-8567 富士市高島町50番地 TEL.0545-52-1131 FAX.0545-51-7077
E-mail:byoin@div.city.fuji.shizuoka.jp 事務部病院経営課(内線2221・2222)



富士市立中央病院ウェブサイト
<http://byoin.city.fuji.shizuoka.jp>